

荒川区の 防災対策...

大災害時の避難所... 町会単位での割り振り案

日本共産党荒川区議会議員団

横山幸次

区政報告
ニュース

461

2012年3月25日
発行 日本共産党区議団
3802-4627
fax 3806-9246
✉ arajcp@tcn-cat
v.ne.jp
町屋相談室
荒川区町屋5-3-5
3895-0504
✉ yoko1951@aol.jp

横山幸次区議のホームページ・ブログをご覧ください。
「横山幸次」で検索して下さい。

【大災害時にどう避難するの...】
建物の倒壊・延焼の危険がある場合
まずは、近くの空地、児童遊園など
一番安全な場所に、日頃から確認を
一時避難場所 = 町会などグループ毎
に集まる場所、個人で避難してもOK!
広域避難場所 = 町中が火に包まれた
場合に避難(尾久の原、自然公園)
避難所 = 建物の全半壊、焼失などで
住むことが出来なくなった場合に移動。こ
こで宿泊、食事などの提供を行う

イザという時に周囲のどこが安全か事前チェック!
一時避難場所、広域避難場所、避難所の確認を
区は、3月の震災対策特別
委に避難所となる区内小中学
校など37カ所町会への割当
調整案を提示。これまで避難
所は、学校毎に「町」単位で
指定。しかし円滑な避難所運
営の必要性などから町会・自
治会単位で避難所を指定する
ことに。東日本大震災でも避
難生活とコミュニティ維持の
重要さが指摘されています。
避難所の責任者は、区の職
員で町会などと協力して運営
します。現在町会加入は6割
程度、残りの方への対応や帰

まず周囲の安全な場所の確認、防災施設のチェックを!



あなたのまちの避難所指定の案(町屋地域)

避難所	対象町会エリア
第4峡田小	町屋12丁目仲、町屋東栄 町屋2丁目仲、町屋実揚、 町屋睦、町屋3丁目仲 町屋6丁目南
第5峡田小	町屋東、町屋8丁目東文化、町 屋8丁目中央、尾竹橋、ハイツ 町屋、尾竹橋公園スカイハイツ
第7峡田小	町屋江川、大門、
大門小	原、町屋6丁目団地、ツインシ ティ、町屋5丁目住宅
原中学	グリーンコーポ町屋
第5中学	町屋1丁目東、町屋1丁目南

裏面 保育園不承諾の現
状、歩きタバコ問題など

定例法律相談

4月 2日(月)
午後6時~8時
横山区議事務所

弁護士と横山区議が相談をお受けし
ます。秘密は厳守します。お急ぎの場
合は、北千住法律事務所の相談日など
ご紹介します。
生活相談は、随時受け付けています。
TEL&FAX 3895-0504
不在時は、留守電へ、後で連絡します。
区役所控室 3802-4627

大震災後1年経って被災「パチンコ店」の解体工事が... 今後何が出来るのか? 商店街の真のにぎわいを取り戻す道は

まちの話題あれこれ

花の木から尾竹橋の間にパチン
コ屋が何店舗あるのか? 大震災前
まで大小8店舗でしたが、震災で
アムデイ2号店が「全壊」で実質
7店舗に。しかしその後も建物は、
解体もされずに放置されてしまし
た。最近になってやっと解体も始
まり撤去されました。
ここは、何に生まれ変わるの
でしょうか。以前に確か洋服の量販
店「青山」が入っていました。そ
の後撤退して、パチンコ店にな
りました。
この際、商店街の活性化から考
えるのでしょうか。このまま

マンションやコインパーキングに
なるのでしょうか?
区内の商店街をどう活性化・再
生するか、区としての考えも示す
ときだと感じます。 横山幸次

上が震災後の様子
下は解体現場



3月8日 現在

認可保育園の 「不承諾者」数388人

指数2.0（両親とも常勤）で不承諾が102人
認証もいっぱい…これでは、少子化対策に逆行

この間、認可保育園の不承諾（入園できないお子さんの数）についてお伝えしてきました。3月8日現在の状況を聞いてみると、第二次募集後の不承諾数を聞くと388人（左表）となっております。保育園建設を一定進めてきましたが、実態に見合っていないのが現実です。みなさんの声もお寄せ頂いて、出来る限りの対策を区に求めています。

認証園に単独応募して確保した方もい
て、区でつかめない
保育需要もできて
います。

4月を目前にして、引き続き南
千住・日暮里地域をはじめ、深刻
な状況です。町屋地域も指数2.0
で7人の不承諾です。

やはり、計画的な保育園増設の
決断が求められます。



保育園入園不承諾数

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
南千住地域	22(10)	79(46)	25(5)	22(1)	4(0)	2(0)	154(62)
荒川地域	14(2)	34(9)	6(0)	8(0)	0	0	62(11)
町屋地域	14(5)	25(1)	5(1)	3(0)	0	0	47(7)
尾久地域	13(0)	14(1)	9(0)	2(0)	1(0)	0	39(1)
日暮里地域	22(5)	38(13)	12(2)	12(0)	2(1)	0	86(21)
合計	85(22)	190(70)	57(8)	47(1)	7(1)	2(0)	388(102)

()内は 総数のうち両親常勤など指数2.0の方

就学援助の支給時期の改善を

就学援助は、世帯の総所得が基準以下の場合、学用品費、給食費、修学旅行費など支給する制度です。

手続きは、毎年新学期を向かえた4月にお知らせと申請用紙が学校から配布、6月末に認定の可否が決定されます。7月に4月から6月までの3か月分が保護者に渡されます。

板橋区では、学年末の3月に調査票を渡し、次年度も希望する場合は仮認定をして、切れ間なく支給されるようにしています。また中学校の入学準備金も中学校入学後ではなく、小学6年生を対象にして3月に支給しています。荒川区でもやる気になればできおることです

子ども貧困の解消や義務教育無償の原則を真に実現する本気の取り組みが基礎自治体にも求められています。



駅周辺の歩きタバコ調査経年変化

	2005年	2010年	2011年	
町屋駅前	通行人数	7,205	10,706	8,766
	歩行喫煙者数	158	14	15
	吸い殻ポイ捨て者数	4	2	3
	歩行喫煙率	2.19%	0.13%	0.17%
五駅合計	歩行喫煙率	2.53%	14.29%	20.00%
	ポイ捨て者率			
	通行人数	30,908	41,930	39,974
	歩行喫煙者数	971	129	92
五駅合計	吸い殻ポイ捨て者数	51	13	11
	歩行喫煙率	3.14%	0.31%	0.23%
	ポイ捨て者率	5.25%	10.08%	1196.00%
	ポイ捨て者率			

(五駅 = 日暮里、町屋、西日暮里、三河島、南千住)

お知らせ…

4月1日～荒川区の施設内が全面禁煙に！

新年度から区役所本庁舎をはじめ、区の全施設が原則全面禁煙になります。これは、受動喫煙（喫煙者の周囲で意思に関係なく煙を吸い込む・主流煙より多くのニコチン・タール、1酸化炭素を含む）を防止するためです。

今後 原則として建物内禁煙 建物内外を問わず子どもに影響を与える施設（学校、保育園、ひろば館、ふれあい館など）は、敷地内も禁煙です。全面禁煙が困難な施設は、当面の間、喫煙可能区域を明確にするとしていますが、ここは、思い切った措置が必要です。

また、区議会の各会派控室も区の施設です。議会として率先して全面禁煙に踏み切るべきです。



区が歩きタバコ調査…町屋駅の実情は？

荒川区は、駅周辺の「歩きタバコ調査」を毎年10月に実施しています。それを見ると、年々減っているというのですが、実際はどうでしょうか。（上表参照）

子育て中の世代をはじめ多くの方から、危険な歩行喫煙や受動喫煙になる「タバコの煙」を何とかして欲しいなど切実な声が寄せられています。区の対策強化を求めています。

区議会でも繰り返し議論がありました。結果、区もかなり大きめの路上ステッカーなどを新たに貼り出していますが、効果は、どうでしょうか。実効性のある取り組みが急がれます。

